

Sustainability 推進活動実績 2025

森トラスト・ホテルズ&リゾーツ株式会社
サステナビリティ推進本部

2026.6.23



目次

トップコミットメント・・・3p
2025年度ハイライト・・・4-7p
データ集・・・・・・・・・・22p

Friendly for the earth 地球にやさしく
・・・・・・・・8-11p



Wellness for Everyone
すべての人にウェルネスを・・・12-14p

Together with the Community
地域とともに・・・15-18p



Growth Through Rewarding Work
仕事を通じ成長を・・・19-21p

トッポコミットメント



環境だけでなく、経済・社会との共生を目指します

▶経済・環境・社会の共生を目指して

森トラストグループは、「わくわくするような未来の創造」を目指して、不動産事業・ホテル&リゾート事業・投資事業の3つの柱にとどまらず、様々な事業領域へと舞台を拡大させています。その多くは人々の生活を創り出し、新たな時代のスタンダードを生み出していくものです。当社グループの長い歴史の中で築き上げてきた経験と、新時代創造に対する想いを掛け合わせ、環境への配慮と経済や社会の発展とが両立する社会の実現を目指してまいります。

▶まちづくりからみらいづくりへ

かつて当社グループの創始者、森泰吉郎は「17カ条」の経営理念を語っており、その中で「ビルづくり（単体開発）から街づくり（面的再開発）へ」の変革を掲げています。人々の生活を形作るまちづくりへの変革を経て、当社グループは時代に対応した新しい価値を生み出してきました。

このたび私たちは「まちづくりからみらいづくりへ」をスローガンとして掲げ、経済・環境・社会の共生を目指すフェーズへの変革を推し進めることで、さらに先の世界を創造してまいります。

▶サステナビリティの実現

サステナビリティの推進は、将来社会に起こりうるリスクを軽減することに加え、事業の拡大、ひいては経済の発展にもつながります。

これを念頭に、安心・安全なまちづくり、環境への配慮、ウェルネスやダイバーシティなど、7つのテーマに沿って持続可能な社会を実現させてまいります。そのうちの一部は当社グループ自身をモデルケースとして体現し、社会への実装を推進いたします。

森トラスト・ホテルズ&リゾーツ株式会社 代表取締役社長

伊達 美和子 3

〈2025年度ハイライト - 1〉

森トラスト・ホテルズ&リゾーツグループで運営する

18ホテルで「Sakura Quality An ESG Practice」認証を取得

「Sakura Quality An ESG Practice（通称：サクラクオリティグリーン）」は、株式会社サクラクオリティマネジメントが開発した日本発のESG認証です。認証の基準は、2022年3月に米国の持続可能な国際基準団体グローバル・サステナブル・ツーリズム協議会（GSTC）から承認を受けました。同認証はGSTCの42の基準に基づいた172項目で構成され、チェックシートへの回答や、調査員による現地視察を経て、5段階のレベルで評価されます。

16ホテルでは最高評価のひとつである「4御衣黄ザクラ」を取得

和歌山県の宿泊施設として「南紀白浜マリオットホテル」が初めて、栃木県の宿泊施設として「ホテルラフォーレ那須」が初めて「4御衣黄ザクラ」を取得いたしました。

世界的な潮流となっているSDGs(持続可能な開発目標)に対応した取り組みとして、以下のような取り組みが評価されました。

「南紀白浜マリオットホテル」

4御衣黄ザクラ

- ・ 地元高校の生徒に向けた職場体験プログラムに参加
- ・ 世界遺産である熊野古道の補修作業にボランティア参加
- ・ 地元酒造とコラボレーションしたディナーの提供
- ・ 地元レザー職人とともにオリジナルレザーグッズ作り体験ができる宿泊プランを販売



「ホテルラフォーレ那須」

4御衣黄ザクラ

- ・ 地元住民も楽しめる日帰り温泉や音楽コンサートを実施
- ・ 地元工房と連携し、宿泊プランの造成やイベントを開催
- ・ 那須高原ビジネスセンターと連携し、ネイチャーガイドツアーを企画・実施
- ・ 地元産「芦野石」を使用したコースターを客室に設置し、売店でも販売



〈2025年度ハイライト - 1〉

森トラスト・ホテルズ&リゾーツグループで運営する18ホテルで「Sakura Quality An ESG Practice」認証を取得

「翠嵐ラグジュアリーコレクションホテル 京都」

4御衣黄ザクラ

- ・木製や竹製、減プラスチック製品など環境に配慮したアメニティの導入
- ・スーベニアショップで地元職人の作品を販売
- ・地域コミュニティに参画し、地域の保全活動に参加
- ・地元農家から仕入れた「柚子」を使った石鯨をオリジナル商品として開発



「イラフ SUI ラグジュアリーコレクションホテル 沖縄宮古」

4御衣黄ザクラ

- ・「サンゴの苗付け体験」アクティビティを実施
- ・エントランスに「琉球石灰岩」を使用
- ・地元の三線演奏家による毎週のホテル演奏
- ・地元アーティストとのコラボレーションによる商品開発・ホテルロゴ入り商品販売



「紫翠ラグジュアリーコレクションホテル 奈良」

4御衣黄ザクラ

- ・毎週のホテル周辺地域での清掃活動の実施
- ・観光人材育成のための、定期的なインターンシップ受け入れ
- ・地元書道家とのコラボレーションによる商品開発・売店販売
- ・ホテルが奈良公園内に位置することに伴う、鹿との共存対策の実施



「万平ホテル」

4御衣黄ザクラ

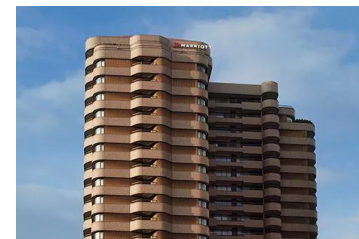
- ・端材として残ったリンゴの皮芯ピューレで育成した、リンゴの天然酵母を使用した「万平ホテル食パン」
- ・生ごみ処理機による、生ごみ排出量削減
- ・ホテル周辺の美化活動を定期的に開催
- ・地域の教育施設等と連携、子どもたちにホテルでの仕事体験を提供



「東京マリオットホテル」

4御衣黄ザクラ

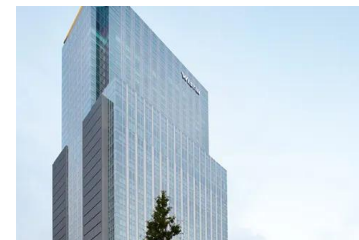
- ・木製や竹製、減プラスチック製品など環境に配慮したアメニティの導入
- ・再生可能エネルギーの導入
- ・持続可能なサプライチェーンを重視し、養畜マグロや養殖うなぎなど、環境に配慮した水産資源を使用
- ・品川神社例大祭やしながわ宿場まつりなど地域の催し物に参加



「ウェスティンホテル 仙台」

4御衣黄ザクラ

- ・再生可能エネルギーの導入
- ・木製や竹製、減プラスチック製品など環境に配慮したアメニティの導入
- ・地元中学生の職場体験の受け入れ
- ・地元アーティスト(工芸・アクティビティ含む)とのコラボレーション



「伊豆マリオットホテル 修善寺」

4御衣黄ザクラ

- ・木製や竹製、減プラスチック製品など環境に配慮したアメニティの導入
- ・修善寺温泉発祥の「独鈷の湯」の湯汲み式など、地域行事への参加
- ・地元中学校生徒への職業体験プログラムを実施



「軽井沢マリオットホテル」

4御衣黄ザクラ

- ・ホテル敷地内の落葉を畑の肥料として再活用するなど、環境負荷低減に向けた取り組み
- ・ホテルシェフが生産者とともに収穫した野菜を活用した、生産者向け料理教室の開催
- ・地元の中学生への職業体験プログラム実施
- ・一般社団法人 発酵バレーNAGANOとの共催による体験型イベント「軽井沢発酵フェス」の開催および体験付き宿泊プラン「発酵リトリート」の販売



〈2025年度ハイライト - 1〉

森トラスト・ホテルズ&リゾーツグループで運営する18ホテルで「Sakura Quality An ESG Practice」認証を取得

「琵琶湖マリオットホテル」

4御衣黄ザクラ

- ・毎年サステナビリティをテーマとした夏ブッフェを開催しお子様の食育にも貢献
- ・木製や竹製、減プラスチック製品など環境に配慮したアメニティの導入
- ・地元中学生の職場体験の受け入れ
- ・地元企業とコラボした琵琶湖を活用したアクティビティの実施
- ・琵琶湖岸の清掃や地域連携総会・商談会に参加



「シェラトン沖縄サンマリーナリゾート」

4御衣黄ザクラ

- ・再生可能エネルギーの導入
- ・バイオ生ごみ処理機シンクピアの導入
- ・減プラスチックに配慮した竹製のアメニティの導入
- ・地元学生が職場体験の受け入れ
- ・地元伝統工芸や芸能を取り入れたアクティビティの実施



「コートヤード・バイ・マリオット 東京ステーション」

4御衣黄ザクラ

- ・江戸三大祭りである「山王祭」に参加
- ・飲料水はホテルオリジナルのアルミボトルで提供
- ・月1回、まちかどグリーン活動として地域の清掃活動を実施
- ・地元企業とともに、ホテルオリジナルの「瓦せんべい」や「六角筆筒」を制作



「コートヤード・バイ・マリオット 白馬」

4御衣黄ザクラ

- ・姫川ダム、および、みそら野地区清掃活動に参加
- ・白馬村特産「ほおづき」を使ったお子様向けの職場体験を実施
- ・地元農家の方と話し合い、信州のローカルフード「五平餅」を使った新メニューを開発
- ・地元大学の教育プログラムに協力



「ラフォーレ伊東温泉 湯の庭」

4御衣黄ザクラ

- ・木製や竹製、減プラスチック製品など環境に配慮したアメニティの導入
- ・地域の土砂災害・水防訓練に参加
- ・オレンジビーチの清掃など地域の奉仕活動に参加
- ・伊東市の津波避難協力ビルとして指定され、災害時には地域住民の一時避難場所としての役割を担っている



「ラフォーレ箱根強羅 湯の棲」

4御衣黄ザクラ

- ・建物に箱根山由来の石材や伐採樹木をアップサイクル活用
- ・地域学生インターンシップの積極的受け入れによる次世代人材育成と地域連携
- ・地元木工細工職人の紹介・販売コーナーの設置
- ・箱根地域の自然や歴史、文化の持続可能性の発展のために地域の食材提供や伝統工芸品の展示、販売



「富士マリオットホテル山中湖」

3御衣黄ザクラ

- ・木製や竹製、減プラスチック製品など環境に配慮したアメニティの導入
- ・毎年サステナビリティをテーマとした夏ブッフェを開催し、お子様の食育にも貢献
- ・地元大学生のインターンシップ受け入れ
- ・ペットボトルキャップを回収し、山中湖社会福祉協議会を通して、障害者福祉、環境保護、国際協力等に寄与



「コートヤード・バイ・マリオット 新大阪ステーション」

3御衣黄ザクラ

- ・木製や竹製、減プラスチック製品など環境に配慮したアメニティの導入
- ・近隣ホテルと協力し、月1回の清掃活動を実施
- ・社会福祉協議会と連携し、こども食堂にボランティア参加



〈2025年度ハイライト - 2〉

2027年度中を目標に客室にウォーターサーバーを設置することを決定

運営するホテルのうち16施設・約2,000室において客室でのペットボトル等使い捨て容器での提供を廃止し、各客室にウォーターサーバーを導入することを決定いたしました。2026年度から順次導入を開始し、

2027年度までに年間28.8トン相当（ペットボトル500ml約115万本分）のプラスチック削減を目指します。

取り組み内容

1. 約2,000室でのペットボトル・紙パック提供を廃止
従来、客室内に設置しているペットボトル等使い捨て容器での飲料水の提供を、対象施設の一部の客室において終了いたします。
2. 各客室にウォーターサーバーを設置
ペットボトル等使い捨て容器での提供を廃止した客室には、浄水機能を備えたウォーターサーバーを設置いたします。お客様には、必要な分だけ、いつでもご利用いただけます。
3. カラフェやグラス、マグカップを客室に設置
ペットボトル等使い捨て容器を廃止した客室には、繰り返し使用可能なカラフェやグラス、マグカップなどを客室内に常設いたします。
4. プラスチック削減の具体的な目標設定
2027年度中に、運営するホテルのうち16施設・約2,000室でペットボトル等使い捨て容器での提供を廃止し、年間28.8トン、500mlペットボトル115万本分のプラスチック削減を目標とします。
※削減量の算出について：対象施設における年間使用実績を基に、本取り組みにより削減される想定量を算出しております。



対象施設(16施設)

翠嵐 ラグジュアリーコレクションホテル 京都
紫翠 ラグジュアリーコレクションホテル 奈良
イラフ SUI ラグジュアリーコレクションホテル 沖縄宮古
東京マリオットホテル
富士マリオットホテル山中湖
軽井沢マリオットホテル
伊豆マリオットホテル修善寺
琵琶湖マリオットホテル
南紀白浜マリオットホテル
ウェスティンホテル仙台
コートヤード・バイ・マリオット 新大阪ステーション
コートヤード・バイ・マリオット 白馬
ホテルラフォーレ那須
ラフォーレ箱根強羅 湯の棲
ラフォーレ伊東温泉 湯の庭
ホテルラフォーレ修善寺

Friendly for the earth

地球にやさしく

資源効率と省エネの促進を通じて地球環境に負荷の少ない企業活動を目指します

－活動事例－





CO₂排出量の削減率を
3.7ポイント改善！

資源効率と省エネの促進を通じて地球環境に負荷の少ない企業活動を目指します

脱炭素社会の実現に向けた取り組み

脱炭素社会の実現および環境負荷低減に向け、脱プラスチックの推進やCO₂排出量削減に取り組んでいます。具体的には、個包装ソープやアメニティ包装の廃止、ウォーターサーバーの導入によるペットボトル使用量の削減、使い捨てプラスチックの環境配慮素材（紙ストロー・紙カップ等）への転換を進めています。また、過剰な清掃の見直しやアメニティ交換の見直し、ゴルフ場におけるガソリンカートから電動カートへの切り替え、施設内照明のLED化、従業員エレベーターの利用制限など、運用面からも環境負荷低減に取り組んでいます。

▶CO₂排出量の削減

当社で運営している直営事業所の立地する自治体の定めた条例に従い、照明のLED化、冷暖房の設定温度最適化、設備機器の更新等を通じCO₂排出量の削減に努めています。
※ラフォーレリゾート修善寺 基準年度より3年間で3%削減のところ11.7%削減を達成（2024年度実績）

▶エネルギー消費量の低減

空調運用の最適化を通じ毎年1%のエネルギー消費量の低減を目指します。
※2024年度エネルギー消費原単位 0.0588kl/m²
※複合ビルとして一体管理されている事業所を除く

▶環境配慮素材への転換、

LAVAROCK神谷町ではテイクアウトの冷たい飲み物に使用するカップを、従来のプラスチックカップから紙コップへ切り替えました。紙コップは再生資源としての循環性が高く、使用後の廃棄による環境負荷を抑えられる点が大きなメリットです。また、製造過程におけるCO₂排出量の削減にもつながり、よりサステナブルな店舗運営を目指すうえで重要な選択と考えています。
さらに、GGCo.(神谷町・城山)では、LINE特典のコーヒーおかわり提供において、お客様に1杯目の空カップをご持参いただき、そのカップを再利用して提供するリユース施策を実施しています。この取り組みにより、追加の紙カップ・プラスチックカップの使用削減を実現し、資源消費の抑制と廃棄物削減につなげています。

▶再生可能エネルギーの利用

「東京マリオットホテル」、「ウェスティンホテル仙台」、「コートヤード・バイ・マリオット 東京ステーション」の3ホテルにおいて再生可能エネルギーを導入しています。

▶EARTH HOURへの取り組み

2026年3月28日20:30開催。コートヤード・バイ・マリオット 新大阪ステーションでは、「地球のための1時間を過ごしましょう」と呼びかけ、ホテルのトップライトの消灯をはじめ、レストランでは灯りを消してキャンドルでお食事を楽しんでもらうなど、ゲストにもご協力いただいて実施いたしました。

※EARTH HOUR（アースアワー）とは
EARTH HOUR は、2007年にWWF オーストラリアとパートナー企業が、気候変動への関心を高めるためにシドニーで行った消灯イベントをきっかけに始まりました。今では世界最大級のグラスルーツイベントと成長しています。毎年3月の最終土曜日に開催されるEARTH HOUR は、190以上の国と地域が参加し、人々と地球のより良い未来のために行動を起こしています。





特定プラスチック使用量を
90%削減！
(2022年比)

資源効率と省エネの促進を通じて地球環境に負荷の少ない企業活動を目指します

3R（リデュース・リユース・リサイクル）の推進

循環型社会の実現に向け、さまざまな場面で3R（リデュース：ごみの削減、リユース：繰り返し使用する、リサイクル：再度資源として生かす）活動を推進しています。具体的には、コピー用紙の使用量削減などのペーパーレス化、ごみ分別の徹底に加え、ペットボトル・新聞・段ボールの使用量削減および再利用に取り組んでいます。また、客室の余剰アメニティの従業員による再利用、廃油の再利用・再資源化（バイオマス燃料等）、カプセル式コーヒーの廃棄物再利用など、資源循環の高度化を進めています。

▶プラスチック使用量の低減

運営 18 ホテルで2022年時点で年間約 16 トン使われているホテルアメニティを見直し、特定プラスチック使用量を約 15 トン削減し、1トンまで低減する取り組みを進めています。

下記の実施によりゲストの皆様とともに豊かな観光資源の保全に取り組んでいます。より一層サステナブルで地球にやさしいご旅行への一助となりたいと考えています。

- ・ 木製や竹製、減プラスチック製品など環境に配慮したアメニティを使用。
- ・ 一部ホテルアメニティの無料設置を廃止し、販売。

2025年度は特定プラスチック使用量が全事業所で1.5tとなり、宿泊人数の増加およびホテルブランドの基準変更により、前年より増加しました。なお、2026年度以降はお客様1人当たり1.3gを目標としています。

▶エコキャップ運動

富士マリオットホテル山中湖はペットボトルのキャップ回収を行っており、通算約 41,839個/約97.3kgを、山中湖社会福祉協議会へ提供いたしました。キャップ約860個でポリオワクチン1本分になり、現在約49本分のポリオワクチン相当分を提供しております。

▶ネスプレッソリサイクルプログラム

コートヤード・バイ・マリオット 新大阪ステーションでは、ネスプレッソ株式会社のサステナビリティへの取り組みに賛同し、一部の客室で提供しているネスプレッソから廃棄される、使用済みカプセルを回収しています。コーヒーを包むカプセルはアルミニウム素材のリサイクルに、コーヒーかすは培養土に生まれ変わります。当ホテルが回収したカプセル数に応じて、培養土が返還されてくる予定です。

▶食品廃棄記録システム「Winnow」を導入

ウェスティンホテル仙台は2025年9月、食品廃棄を可視化するAIシステム「Winnow」を導入。ビュッフェ朝食で食材の種類・重量・損失額を把握し、データを活用して調理や補充方法を改善することで、食品ロスを経営30%削減することを目指しています。





生ごみ発生原単位を
約3%削減！

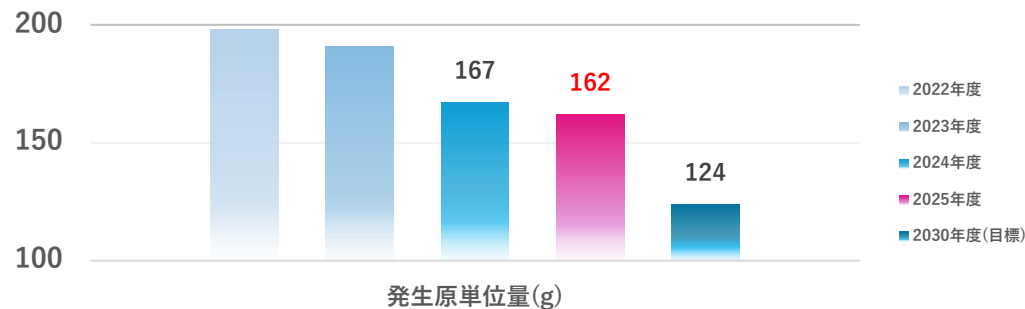
資源効率と省エネの促進を通じて地球環境に負荷の少ない企業活動を目指します

フードロスの低減

食品の「もったいない」を減らすため、発生抑制とリサイクルを軸とした取り組みを実施しています。余剰食材の発生を抑制するとともに、有効活用を推進しています。

▶生ごみ廃棄量の低減

2025年度は、生ごみ発生原単位で167gから162gに削減し、前年比約3%削減しました。



▶廃棄されてしまう果実のアップサイクル

南紀白浜マリOTTホテルでは、NPO法人 CRUISE ARIDAさんとともに、和歌山県有田市の特産品みかんの生育過程において、摘果され廃棄されていた青蜜柑を活用した、アップサイクルなカクテルを販売いたしました。



▶Bread Ale発売

浅野屋では、製造過程で発生する廃棄せざるを得ないパンの一部をアップサイクルさせたクラフトビール『ISEKADO×浅野屋 Bread Ale』を開発。そのほか、賞味期限が間近になった商品は自社の直売所にて特別価格で販売したり、販売期間終了後に使用しなかった原材料を別の商品へと加工・活用するなど、食材をなるべく廃棄しない取り組みを進めております。



▶和歌山県の廃棄いちじくを使ったドリンク販売

GGCo.カフェのために和歌山県から生のいちじくとピューレをご協賛いただき、いちじくの素材そのものの美味しさを最大限に生かした、限定ドリンクを発売しました。いちじくの収穫量全国1位の和歌山県では、賞味期限が短く廃棄になるいちじくをピューレにして有効活用する取り組みを実施しております。



Wellness for Everyone

すべての人にウェルネスを

展開している事業を通じ、すべての人が健康で前向きな生活を送れるような体験の提供に取り組めます

－活動事例－



展開している事業を通じ、すべての人が健康で前向きな生活を送れるような体験の提供に取り組みます

▶お子さまを良質な睡眠へと誘う「スリープルーム」

コートヤード・バイ・マリオット 白馬では、お子さまの“眠りの質”にとことんこだわった宿泊プラン「Hakuba Sleep Reset Journey for Kids」を発売しました。特に、今回のプランでは、睡眠をサポートする3企業とコラボレーションして、お子さまの眠りにこだわった「スリープルーム」をご用意いたしました。

特徴①お子さまを良質な睡眠へと誘う「スリープルーム」

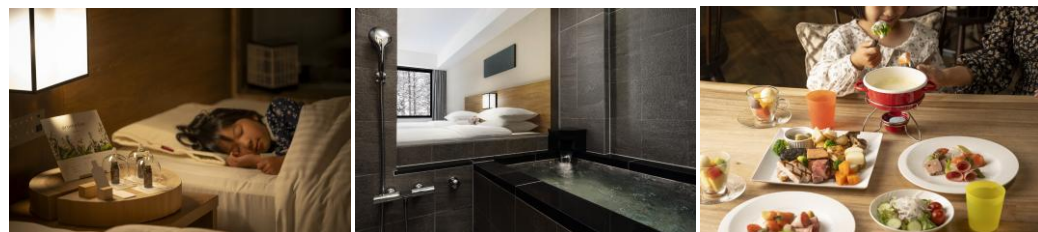
- ①ワコール「ワコール 睡眠科学KIDS（パジャマ）」
- ②ブレインスリープ「ブレインスリープ ピロー（枕）」
- ③アットアロマ「アロマバー（アロマオイル）」
- ④スマホ収納BOX
- ⑤客室内温泉

特徴②白馬の大自然に触れるアクティビティで早寝早起きの習慣づくりをサポート

本プランでは、白馬村の豊富なアウトドアアクティビティを展開する「ライオンアドベンチャー」と、白馬の大自然と絶景を五感で感じられる「白馬岩岳マウンテンリゾート」の絶景大型プランコ体験（ヤッホー！スウィング）がセットになります。

特徴③快眠の鍵となるディナーを家族で楽しく味わう

一日を締めくくのご夕食には信州食材を豊富に使い、食べて温まる地産地消のチーズフォンデュをご用意いたしました。チーズを含む乳製品には、トリプトファンというアミノ酸を多く含んでいます。摂取することで、一般的に副交感神経の働きを調整し、リラックス効果があると期待されています。



▶ピラティスイベント「Enhancing Moment Vol.5」

ウェスティンホテル仙台では、ウェルビーイングをテーマとしたイベントを開催。アロマ空間でのオリジナルピラティスや空中ヨガ体験に加え、ランチやアップサイクル素材を用いたディフューザー作りを通じ、心身を整える時間を提供します。

【プログラム】

「InBody」による測定

体の水分量や筋肉量などを測定する分析装置「InBody」にて、身体を構成する基本成分である水分、タンパク質、ミネラル、体脂肪を定量的に分析し、栄養状態やむくみ、身体のバランスなど、約30秒で人体成分の過不足を検査いたします。

アロマピラティス

日常生活の中で美しい姿勢を保てるよう、自身の身体に向き合い呼吸を整えながら、インナーマッスルや体幹を安全に効率よく鍛えます。

空中ヨガ

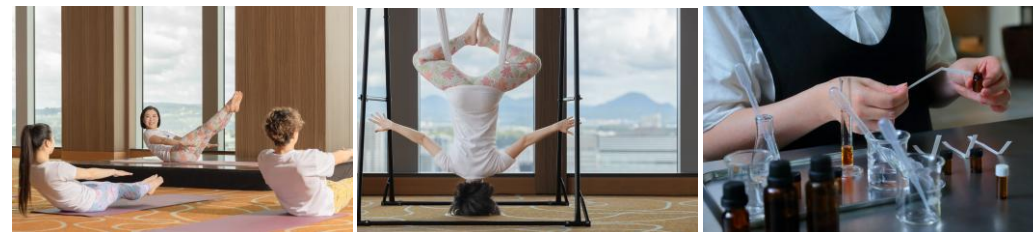
ハンモックを使用した最新のヨガスタイル「空中ヨガ」をご体験いただけます。逆さになることで、頭の重みで背骨を牽引し解放することができ、普段重力で落ちやすい内臓の位置も整えていきます。

ランチタイム

仙台市街地から太平洋までパノラマに見渡せるラウンジ&バー ホライゾン(26階)にて、サラダやスープ、メイン、デザートをワンプレートに盛り込んだ「プレートランチ」をお召し上がりいただけます。

オリジナルアロマディフューザー作りのワークショップ

宮城県内のワイナリーで育てられたぶどうのツルをアップサイクルしたオリジナルディフューザー作りをご体験いただきます。東北の天然素材から抽出した7種類のエッセンシャルオイルからお好みの3種類をブレンド。



展開している事業を通じ、すべての人が健康で前向きな生活を送れるような体験の提供に取り組みます

▶温泉アドバイザーの育成

世界有数の温泉大国である日本の魅力を発信するため、当社ではお客様に最適なウェルネスステイをご提案できる人材を育成する「温泉アドバイザー制度」を継続しています。日本式の温泉浴は、温泉に浸かり心身を休めることで免疫力や基礎代謝の向上が期待できる、日本独自の文化です。近年では、その価値が世界的にも注目され、日本の温泉は世界に誇るウェルネスコンテンツの一つとなっています。本制度では、各ホテルが有する温泉の特長を深く理解し、お客様一人ひとりの滞在スタイルに寄り添った過ごし方をご提案することで、これまで以上に心身ともに豊かな滞在体験の提供を目指します。2025年度は、東日本地区の研修を「ラフォーレ伊東温泉 湯の庭」、西日本地区の研修を「南紀白浜マリOTTホテル」にて実施し、新たに24名の温泉アドバイザーが誕生しました。

▶温泉アドバイザー監修宿泊プランの販売

2025年度は軽井沢マリOTTホテル、南紀白浜マリOTTホテル、ホテルラフォーレ那須、ラフォーレ箱根強羅 湯の棲、ラフォーレ伊東温泉 湯の庭で、温泉アドバイザーが考案した宿泊プランを販売いたしました。

事例) 軽井沢マリOTTホテル「Karuizawa Wellness Retreat」

特徴① ホテルオリジナル周遊マップで春の軽井沢を散策

春の軽井沢の魅力丁寧に織り込んだホテルオリジナルの周遊マップを参考に、春の軽井沢散策をお楽しみいただけます。

特徴② 2種の泉質が楽しめる温泉でリラックス

客室内温泉「塩沢温泉」と大浴場「小瀬温泉」という泉質の異なる2種類の天然温泉を入り比べることができます。さらに、ホテルの温泉アドバイザー監修による「温泉入浴指南書」をご用意。

特徴③ 信州の発酵文化を活かした旬の信州食材を味わう

1. 春の軽井沢を彩る、ホテルシェフ特製ディナー
2. 桜モクテルと野沢菜チーズのミニタルト
3. 湯上りの甘酒アイスと米糍ミルク

特徴④ 春の発酵トリートメントで癒される

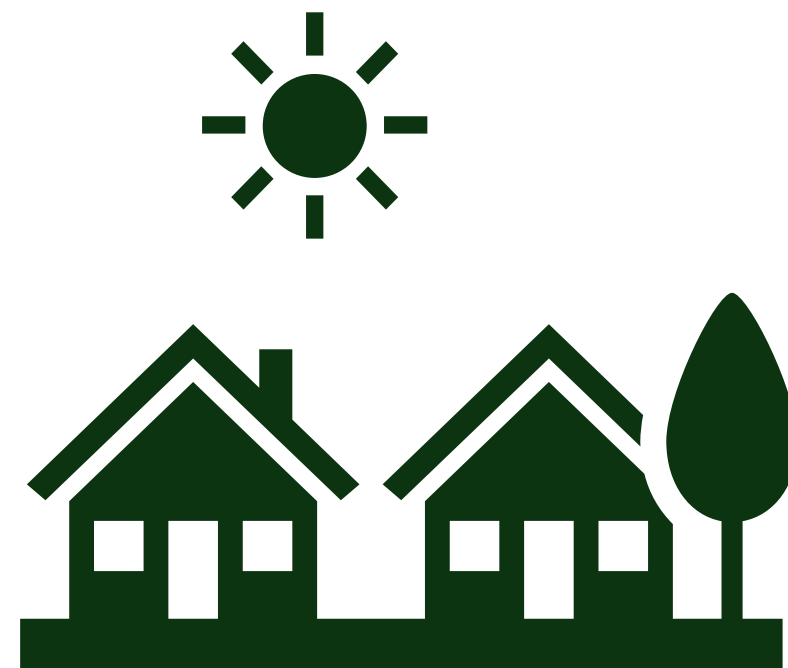


Together with the Community

地域とともに

事業を展開しているそれぞれの地域資源の積極的な活用、雇用、パートナーシップを通じ国内外へ地域の魅力を発信し、双方の発展を目指します。

－活動事例－



事業を展開しているそれぞれの地域資源の積極的な活用、雇用、パートナーシップを通じ国内外へ地域の魅力を発信し、双方の発展を目指します

地域の魅力を発信し、共に栄える地域づくり

地域の魅力の発掘と発信を通じて地域経済の持続的発展に貢献することを目指し、多様な地域交流活動を推進しています。具体的には、食のプロによる地域食材を活用した食育や、地域の子供と連携した稚魚の放流など、自然と触れ合う機会を創出しています。また、地域資源を生かした商品・アメニティの開発や地元商品の販売、若手伝統工芸作家の作品展示・販売を通じて地域産業の活性化に寄与しています。さらに、職場体験の受け入れや学生との共同メニュー開発、地元人材の雇用促進など、次世代育成にも取り組んでいます。

▶地域行事への積極的参加

シェラトン沖縄サンマリーナリゾートでは、「前兼久ハーリー大会」に今年も参加しました。約20名のメンバーでチームを編成し、4位に入賞しました。今後もこの沖縄の伝統行事を守り続け、地域との交流を一層深めていくことを目指します。

▶ワイナリーツアー参加

軽井沢マリオットホテルでは、千曲川ワインバレーの中でもこだわりのワイン造りで注目を集める東御市のワイナリーツアーに参加。同市が行うワインを基盤とした、地域おこしやSDGsの取り組みについて学びました。当ホテルの取り組みとしては、近隣の農家と連携し、冬に集めた落ち葉で作ったたい肥で野菜を育て、収穫し、レストランでの朝食やディナーに活用しています。

▶昔を今に～嵐山千本桜プロジェクト

翠嵐ラグジュアリーコレクションホテル 京都では、「昔を今に～嵐山千本桜プロジェクト」の4年目となる植樹式典に参加しました。本プロジェクトは、後醍醐天皇がその昔、吉野から桜を植樹したことにちなみ、そのころの嵐山の姿をよみがえらせようというプロジェクトです。

▶地域製品の発信

東京・神谷町にて地方産業の発信・育成を支援する「CoCo JAPAN」を運営しています。2025年度は常設展4回、企画展30回、イベント10回開催し、各地域の製品を紹介いたしました。



COCO JAPAN

事業を展開しているそれぞれの地域資源の積極的な活用、雇用、パートナーシップを通じ国内外へ地域の魅力を発信し、双方の発展を目指します

地域の魅力を発信し、共に栄える地域づくり

地域の魅力の発掘と発信を通じて地域経済の持続的発展に貢献することを目指し、多様な地域交流活動を推進しています。具体的には、食のプロによる地域食材を活用した食育や、地域の子供と連携した稚魚の放流など、自然と触れ合う機会を創出しています。また、地域資源を生かした商品・アメニティの開発や地元商品の販売、若手伝統工芸作家の作品展示・販売を通じて地域産業の活性化に寄与しています。さらに、職場体験の受け入れや学生との共同メニュー開発、地元人材の雇用促進など、次世代育成にも取り組んでいます。

▶沖縄産紅茶と伊良部島焙煎珈琲の導入

イラフ SUI ラグジュアリーコレクションホテル 沖縄宮古では、沖縄がコーヒー同様に紅茶の栽培にも適した風土であることに着目し、小規模ながら高い技術を持つ沖縄産紅茶ブランドの提供・販売を開始いたしました。スリランカに似た土壤環境が育む上質な茶葉に加え、ローカルならではのフレーバーも取り揃え、一杯の紅茶を通じて沖縄の豊かな風土をご体感いただけます。さらに、伊良部島で焙煎したオリジナルブレンドのコーヒー豆も使用し、セミオートのエスプレッソマシンによる安定した抽出で、香り高い一杯をお届けいたします。

▶サンゴの苗付け体験

イラフ SUI ラグジュアリーコレクションホテル 沖縄宮古では、伊良部島の豊かな海を未来へとつなぐため、伊良部島環境協会と協力し「サンゴの苗付け体験」を開始いたしました。本アクティビティでは、お客様ご自身でサンゴの苗をセメントベースに固定、それをプロのダイバーがホテル周辺のサンゴ礁へ移植するというもの。観光の拡大により自然環境への影響が懸念される宮古島において、自然こそが最大の資源であり、その保全と観光産業の持続性を両立させることが私たちの使命です。サンゴの成長を見守りながら、自然と共生する豊かな未来を育ててまいります。

▶ROAD TO GIVE

シェラトン沖縄サンマリーナリゾートでは、マリオットインターナショナルのテイクケア活動、そして地域社会への貢献の一環として、チャリティーイベント「Road to Give」を2025年5月24日(場所：シェラトン沖縄サンマリーナリゾート)、10月13日(ザ・リッツ・カールトン沖縄)に実施いたしました。当日は従業員とご家族が参加し、ウォーキングやランニングを通じて心身の健康づくりに取り組みました。今後もこの活動を継続し、従業員の健康促進はもちろん、沖縄県の地域社会に貢献できるよう努めてまいります。



事業を展開しているそれぞれの地域資源の積極的な活用、雇用、パートナーシップを通じ国内外へ地域の魅力を発信し、双方の発展を目指します。

地域の環境・まちづくりを支援する貢献活動

地域の一員として、共に発展していくことを目指し、さまざまな貢献活動に取り組んでいます。具体的には、街やビーチの清掃活動をはじめ、専門学校への講師派遣による地域人材の育成、さらには地元人材の積極的な雇用を推進しています。これらの取り組みを通じて、地域社会とのつながりを深め、持続的な発展に寄与しています。

▶エリア内でのクリーン活動

各事業所では、地域事業者と連携しながら、近隣エリアの清掃活動に取り組んでいます。

東京マリオットホテル

北品川商店街や五反田エリアにおいて、毎月、館外清掃を継続的に実施しています。

TOKYOウェルネスクリニック神谷町

神谷町エリアの近隣店舗と連携した恒例のクリーンキャンペーンに、6月12日に参加しました。年2回の活動ですが、普段接点の少ない方々との交流機会にもつながっています。これまで6回連続で参加し、区より表彰状が授与されています。

コートヤード・バイ・マリオット 新大阪ステーション

ホリデイ・イン&スイーツ新大阪、からくさホテルグランデ新大阪タワーとともに、3ホテルで地域清掃を実施しています。最近では、各施設のスタッフ同士の交流も深まり、情報交換をしながらゴミを拾っています。

シェラトン沖縄サンマリーナリゾート

「Save The Coral」プロジェクトの一環として、2025年3月5日（サンゴの日）の清掃活動に過去最多となる18名が参加しました。海岸清掃には近隣企業などから数百名が集い、今年はサンゴ保全に関する座学も実施。赤土流出による光合成への影響や生態系への影響、私たちにできる保全対策について理解を深めました。



Growth Through Rewarding Work

仕事を通じ成長を

働き甲斐のある、働きやすい職場環境を通じ
会社と社員の成長を目指します
－活動事例－



働き甲斐があり気持ちよく働くことのできる職場環境を通じ、企業と社員の成長を目指します

活力ある組織づくりと人材育成

様々なノウハウや知識を継承し、活力ある組織を形作る様々な教育を行っています。また多様性や機会均等などの教育により、誰もが活躍できる組織づくりを目指してまいります。

▶社内料理コンクールの開催

当大会は、各ホテルの調理スタッフとサービススタッフの2名1組での参加形式とし、次世代を担う若手スタッフの育成と働きがいのある職場環境づくりを目的として実施しました。最優秀賞は「ラフォーレリゾート修善寺」、2位を「翠嵐 ラグジュアリーコレクションホテル 京都」、3位を「万平ホテル」が受賞しました。総合得点はメイン審査員+サービス学科+サービス実技+レシピ審査+調理実技の総合点で評価されました。

▶多彩な人材育成プログラム

「自ら企画し動ける人材」の育成をテーマに95の教育プログラムを提供しています。ホテルの現場でのスペシャリストを目指す方や総合的にホテルを統括するマネージャー職の養成、DX人材の育成など時代の要請にも応えられるプログラムを順次開発、実装しています。



ラフォーレリゾート修善寺



翠嵐 ラグジュアリーコレクションホテル 京都



万平ホテル



コートヤード・バイ・マリオット 新大阪ステーション



男性育休取得率
24%上昇！

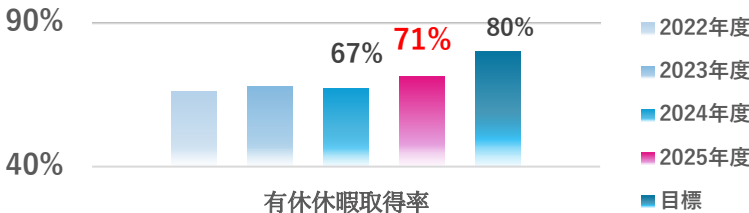
働き甲斐があり気持ちよく働くことのできる職場環境を通じ、企業と社員の成長を目指します

健康経営実現に向けた取り組み

従業員が持続的に事業を継続できる職場環境の実現を推進しています。

▶有給休暇取得率の向上

2025年度の実績は71%と前年度より4ポイント上昇しました。有給休暇奨励日の周知や、福利厚生と有給休暇を組み合わせた制度導入により、誰もが有給休暇を取得しやすい仕組みづくりを進めます。

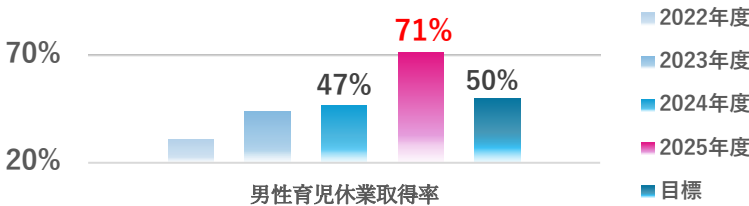


より柔軟で多様な働き方の推進

誰もが働きがいのある職場を目指し、従業員と家族の生活を支援しています。

▶育児休暇取得率、男性育児休暇取得率

育児休業取得率は100%。男性育児休業取得率は71%と前年度より24ポイント上昇し、目標達成いたしました。

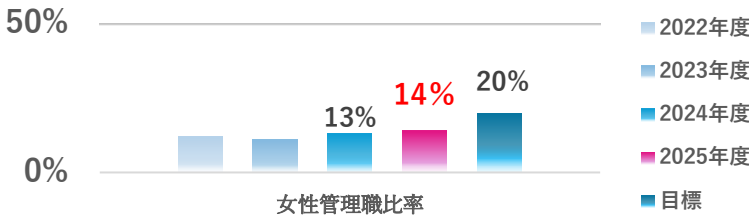


多様な人材の活躍

各事業において、人材採用に多様性を取り入れ、様々な場面で活躍できる環境構築を推進しています。

▶女性管理職比率、外国人比率

女性管理職比率は前年度より1ポイント上昇の14%。外国人採用比率は12.3%とインバウンドの増加に対応すべく外国人の採用を進めています。



大項目	中項目	2024年度実績	2025年度実績	数値目標	達成年度
環境	エネルギー消費 原単位	0.0588kl/㎡※1	集計中(7月)	▲1%/年	2031年3月
	CO2排出量 削減率	11.7%※2	集計中(7月)	各自治体より定められた削減義務率(基準年度より3年間で3%削減)を上回る削減率	
	生ごみ発生原単位	167g	162g	124g	
	特定プラスチック使用量	1.3 t	1.5 t	1 t ※3	
ダイバーシティ	女性管理職比率	13%	14%	20%	2031年3月
	外国人雇用比率	9.7%	12.3%	10%	
働きやすさ・健康	育児休業取得率	100%	100%	100%	
	男性育児休業取得率	46.7%	71.4%	50%	2031年3月
	有給休暇取得率	67.3%	71.4%	80%	
教育	教育プログラム数	116	95	なし	—
	受講人数	2,061名	2,506名	なし	—

※1複合ビルとして一体管理されている事業所を除く
※2ラフォーレリゾート修善寺
※3 2027年度より目標値変更